

平成29年8月18日

## 業務委託プロポーザルに対する質問の回答

■業務委託名 仙北市岩盤浴地安全対策検討調査業務委託

|    | 質問内容                                                                                                                                        | 回 答                                                                                                      |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | (様式2)において、担当業務とは現在受注しています代表的な手持ち業務の名称を記載するのでしょうか。それとも、当該業務で予定する担当業務項目(例えば雪崩対策工概略設計など)を記載するのでしょうか。                                           | 担当業務欄には、当該業務で予定する担当業務項目を記載し、同種・類似業務実績欄にこれまで受注した業務の有無を記載して下さい。                                            |
| 2  | (様式2)において、担当件数を証明するための契約書若しくは登録テクリスの添付が必要ですか。                                                                                               | 担当件数を裏付ける資料を添付して下さい。                                                                                     |
| 3  | (様式2)において、同種・類似業務実績の有無、本市または秋田県内、全国における業務実績の有無の欄には、「有」、「無」の標記でよろしいでしょうか。                                                                    | 有無で良いが、「有」の場合は(様式3)に必要事項を記載し、記載欄には「有(詳細は様式3のとおり)」と記載する。                                                  |
| 4  | (様式2)において、同種業務と類似業務には、それぞれ具体的な業務内容の提示はありますでしょうか。こちらで任意に判断するものでしょうか。                                                                         | 任意に判断頂いて、(様式3)に過去3年間の実績を記載して下さい。                                                                         |
| 5  | (様式2)において、黒太枠外の担当者欄の同種業務と類似業務の実績は、過去3年間に於ける実績と考えてよろしいでしょうか。                                                                                 | お見込みのとおりです。                                                                                              |
| 6  | (様式3)において、過去の履行実績10件分の履行内容を詳細に記載しますと複数枚になってしまいますが、良いでしょうか。                                                                                  | 用紙の枚数は、適宜追加してください。                                                                                       |
| 7  | 自然現象を扱うことを中心とする業務であり、得られるデータや有識者の見解などによって、平成29年度単年度で目的を完全に満足させる有意な成果が出ない可能性があることは否定できないと考えられます。そのような場合には今後の課題と方向性を検討し、次年度以降に申し送ることは可能でしょうか。 | 本業務は単年度事業であり、現時点で次年度へ申し送りすることは想定しておりません。本業務委託による調査と併せて、これまで関係機関が調査してきたデータ等を検証することで可能な限り目的を達成する成果品として下さい。 |
| 8  | 有識者を含む検討会が3回予定されています。受注者の参加にかかる経費は対象経費の「旅費」に、有識者に対する謝金は対象経費の「報償費」に含まれますが、有識者の旅費交通費に関する記載がありません。これは貴市の規定等により、別途支給されるものでしょうか。                 | 旅費の内容欄について「業務従事者等」とするべきところ、「等」が抜けておりました。よって、有識者の旅費交通費についても委託費に含みます。                                      |
| 9  | 質問8に関連しますが、有識者に現職の方を予定する場合、本人または上長に対する委嘱手続きが必要になることも想定されます。委嘱元は貴市となるのでしょうか。                                                                 | 官公庁職員など仙北市が委嘱することが妥当な場合は受託者と協議しながら、市長が委嘱します。                                                             |
| 10 | 検討会のメンバー(有識者、それ以外)や組織名について現時点で想定されているものがありますでしょうか。                                                                                          | 公的機関からは環境省国立公園管理事務所、秋田県自然保護課、秋田森林管理署、仙北市等を想定しております。民間からの有識者については、受託者と協議の上、決定します。                         |
| 11 | 業務委託仕様書の【4. 業務内容】の「④調査検討計画」にある「①②の対策を行うにあたり…」は「②③の対策を行うにあたり…」の間違いでしょうか。                                                                     | ミスプリントでした。ご指摘のとおり、「①②の対策を行うにあたり…」は「②③の対策を行うにあたり…」の間違いでした。                                                |

|    | 質問内容                                                                                                                                | 回 答                                                                                                                       |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12 | 企画提案書を作成するにあたり、業務委託仕様書の【4. 業務内容】にある①～⑤の項目の名称及び順番について、ご提示の業務内容を包含することを前提として、変更することは可能でしょうか。                                          | 可能です。                                                                                                                     |
| 13 | 業務委託仕様書の【5. 業務の進め方】において、「十分な打合せを行いながら進めて行く」とありますが、必要最低限の打合せ回数を教えて下さい。                                                               | 契約締結後の打合せと、検討会開催の際に合わせて最低4回開催します。                                                                                         |
| 14 | 「①岩盤浴地利用の現状」に関する資料は、貴市が保有する過去のデータ貸与を前提に考えてよろしいでしょうか。または、本業務の中で冬期の利用実態も調査しとりまとめるのでしょうか。                                              | 岩盤浴地は国有林内にあり、「一般社団法人玉川温泉研究会」が「秋田森林管理署」の許可を受けて使用しています。当市では利用状況のデータは保有しておりません。<br>また、冬期の利用実態は、雪崩事故後利用を中止しておりますので無雪期の調査とします。 |
| 15 | プロポーザル実施要領の「5. プロポーザル参加意思表示及び企画提案書類の提出」において、「※①～⑤をクリップ留めし、」と書かれていますが、次のような形態でよろしいでしょうか。<br>・①～⑤ 1部<br>・②～⑤ 7部<br>・見積のみで : 正本1部、副本7部 | わかりにくかったようです。質問のと通りの形態でよろしいです。                                                                                            |
| 16 | 各様式(項目)が複数枚となる場合は、ホッチキス留めして上記の組み合わせ毎にクリップ留めとしてよろしいか。                                                                                | 各様式が複数枚になる場合は、適宜ホッチキス留めしてから、クリップ留めして下さい。                                                                                  |